

No.497 平成23年



去る10月9日から16日までの8日間、 町合併55周年並びに杉原千畝生誕110周 年事業として、町民のみなさんから参 加を募り、総勢32名の「町民リトアニア・ 欧州訪問団」を結成。赤塚町長を団長 とし、故杉原氏ゆかりの地などを訪ね てきました。この事業には「吉田茂国 際交流基金」が使われており、今回、 基金へ毎年多額の寄附をされている名 誉町民の吉田茂さんもこの訪問団に参 加していただきました。

その訪問の様子や参加者の感想など を紹介します。



セントレア空港から約12時間かけて到着 したリトアニアの空の玄関「ビリニュス 空港



14世紀に建てられた「トゥラカイ城」は、 赤レンガの城姿が湖面に生え、当時の反 映ぶりが想像されました



白鳥の美しさにたとえられる「旧市庁舎」 は、カウナス旧市街の中心にあり、周囲 をゴシック様式の建物に囲まれ、ヨーロ ッパの中世を思わせる古いたたずまいが 印象的でした

「ゴォー」という轟音ととも に体が座席に押しつけられ、 窓から見えるセントレア空港 の風景が後へ後へ流れ去って いく。やがて「ゴトゴト」と いう振動が消え、次の瞬間に 体が「フワッ」と宙に浮く感 覚を全身に感じた。いよいよ8 日間に及ぶ「リトアニア欧州 訪問」の旅が始まりました。 この訪問は、八百津町合併55 周年と元リトアニア領事代理 の杉原千畝氏生誕110年を記念 し、同氏が多くの尊い命を救 うこととなった決断の地であ る「カウナス市」を訪ね、そ の遺徳を偲ぶと共に、リトア ニア共和国と日本両国親善に 資することを目的で計画され たもので、赤塚町長を団長に 柘植議会議長、当町名誉町民 の吉田茂氏と秘書、町民26名、 随行町職員2名の総勢32名が参 加しました。

〔第1日目〕

10月9日午前11時、私たち訪 問団32名を乗せたフィンラン ドエアーAY080便は予定どお りの時刻にセントレア空港を 離陸、中国・ロシアを横切る 7.769 Kmを約10時間半かけ一 路北欧フィンランドのヘルシ ンキ・ヴァンター国際空港へ と飛びました。この空港は、 フィンランドの最南端に位置し、 北欧のみならず中東や東欧へ 向けた便のハブ空港として機 能し、日本と欧州を結ぶ最短 飛行距離の空港となります。 リトアニアへはこの空港から 更に1時間半ほどの空の旅が必 要で、首都ビリニュスに到着 したのは現地時間の午後5時半、 日本との時差は6時間(夏時間) あり日本では夜中の11時半頃 となりました。

ビリニュス空港では現地ガ イド兼通訳のユーナス氏と面 会した後、円から交換したユ ーロを更にリトアニア通貨の 「リタス」に交換しました。 リトアニアは2004年5月に欧州



連合(EU)へ加盟しました が通貨はユーロではなくリタ スを基本としています。為替 レートは固定されており1ユー ロは3.45リタス、日本円に換算 すると1リタスは約33円ほどに なります。リタスへ交換した後、 空港から約20分ほどのビリニ ュス市内のホテルへバスで移 動し、日本時間では真夜中の2 時頃に当たる現地時間午後8時 に夕食をとり就寝しました。

〔第2日目〕

第2日目は朝6時半に起床、9 時15分にホテルから専用のバ スでカウナス市へ出発し、途 中14世紀に建てられた「トゥ ラカイ城」を視察しました。 ドイツ騎士団の侵略を防ぐた め建設された大変に美しい城で、 赤レンガの城姿が湖に映え当 時の繁栄ぶりを想わせました。 現在は、その地域一帯が自然 公園として景観が保護され、 城は博物館として利用された 観光リゾート地となっています。

午後からは、カウナス市の 市内観光で、第9要塞博物館や カウナス城、白鳥の美しさに たとえられる旧市庁舎、聖ペ テロ・パウロ大聖堂など視察 しましたが、最も印象に残っ たのは最初に訪れた第9要塞博 物館でした。この博物館は19 世紀ロシア帝国によって造ら れた要塞跡で、第2次世界大戦 時にはナチスの強制収容所と して使われ、約5万人の人々(大 半がカウナスのユダヤ人)が 虐殺された場所です。博物館 内は収容所として使われた当 時のまま保存され、粗末な収 容部屋や暖房もベッドもない 独房がいくつもありました。 リトアニアの冬は零下20度ま で気温が下がり、冬場に独房 に入れられた人は一晩で凍え 死ぬことが想像されました。 また、ここで起こった悲劇を 直接見せつけるような展示は ありませんでしたが館内の各 部屋にはナチスの犠牲となっ

た人々の遺品や写真資料など が展示され、それらのものを 見るだけで当時の凄惨さや怖 さが十分な迫力で伝わってき ました。

この日の晩は、「この訪問の 中で最大の難関」である「カ ウナス市民との交流会」があ りました。交流会は、カウナ ス市側からは副市長ほか杉原 ハウスの館長、リトアニア・ ジャパンクラブの方々、市役 所職員、リトアニア日本国大 使館の明石美代子特命全権大 使らを招いてカウナス市街レ ストランで始まりました。

赤塚町長の挨拶にはじまり、 次いでDrアルギマンダ・カウ ナス副市長、明石特命全権大 使と続き、乾杯を当町の名誉 町民である吉田茂さんが行い ました。最初の頃は言葉が通 じないこともあり訪問団の方々 も緊張気味でしたが、訪問団 参加者が思い思いに用意した お土産のプレゼントを渡す頃 からは大変打ち解けた雰囲気 の中で交流が進みました。特 に訪問団アトラクションとし て計画した日本の民族衣装「着 物の着付け」と「盆踊り」の 披露は大変盛り上がりました。 町長以下訪問団全員とカウナ ス副市長、明石大使、カウナ ス市民の方も加わって、全員 一緒になってレストランの中 に盆踊りの輪を広げました。 当初予定した2時間の交流会も 1時間延長し、最後は柘植議長 の万歳三唱でお開きとしました。

3日目は朝10時にカウナス市 役所へ全員で表敬訪問に伺い ました。昨晩の交流会でお目 にかかったDrアルギマンダ・ カウナス副市長をはじめ職員 の方々から温かく迎えていた だきました。副市長の歓迎の 挨拶に続いて町長が答礼の挨拶。 続いてカウナス市へ当町潮南 在住の画家森濤石氏の筆によ る五宝滝を描いた日本画を贈

〔第3日目〕



19世紀ロシア帝国によって造られた要塞 跡で、第2次世界大戦時にはナチスの強制 収容所として使われた「第9要塞博物館」。



ナチス強制収容所内部の寒々とした収容 部屋には、粗末なベッドが当時のまま置 かれていました。



カウナス市民との交流会では、リトアニ ア日本大使館の明石大使(右)も法被を 羽織り「炭坑節」の輪に加わりました。



カウナス市役所を表敬訪問し、副市長か ら温かい歓迎のあいさつを受けました。



潮南在住の森濤石氏の日本画をカウナス 市へ寄贈しました。



カウナス市の住宅地の一角にある杉原記 念館の案内板には、日本語での表記もあ りました。



市役所庁舎20階から望んだリトアニア共 和国首都のビリニュス市街の風景



写真の右手奥から左手前にある道路が「杉 原通り」で、道路沿いはまだ未利用地が 多くありました。

呈しました。副市長からカウ ナス市民の目にとまりやすい 場所に飾りたいというお礼が あった後、市の広報官からカ ウナス市のプレゼンテーショ ンがありました。

続いて訪れたのは故杉原千 畝氏が当時の日本政府の命令 に背いてユダヤ人避難民に「命 のビザ」を発給した旧日本領 事館。住宅地の一角にあり今 は杉原ハウス (杉原記念館) として氏の遺品やビザを書き 続けた机と椅子が展示されて いました。2階には日本文化研 究所の事務所兼会議室となっ ており、カウナスの若い人た ちが杉原氏や日本文化の研究 する場になっていました。

午後からはビリニュス市役 所への表敬訪問があり、午後1 時頃カウナスに別れを告げ、 再びビリニュスに向かいました。 カウナスとビリニュスは高速 道路を使って2時間ほどで結ん でいますが、あいにく道路が 渋滞していたため予定の時間 から30分ほど到着が遅れてし まいました。

ビリニュスは首都のある街 だけあって市役所庁舎は20階 建ての高層ビルで、私たち訪 問団はビリニュス市街が一望 できる最上階の会議室に案内 されました。到着が遅れたに もかかわらず市長はスケジュ ールを空けて待っていただい ており、温かい歓迎の言葉を いただきました。カウナス市 役所と同じくビリニュス市役 所へも森濤石氏の日本画を贈 呈しました。

〔第4日目〕

リトアニアに滞在して4日目 の朝を迎えました。今日の最 初の視察地は、ビリニュスの 郊外で北西約30 Kmにあるケ ルナヴェです。ケルナヴェは リトアニア最古の首都とされ る遺跡で、ネリス川河岸に広 がる丘陵地帯です。こんもり とした小高い丘とその先には 平原が広がり、とてものどか で何ともいえない美しい景色 が広がっていました。現在は 文化保護区に指定され、ユネ スコの世界文化遺産にも登録 されています。

ケルナヴェ視察の後は再び ビリニュスに戻り、「杉原通 り」に向かいました。道路幅 員は10mを超す広い通りで、 起点付近には自動車修理販売 店や工場らしき建物があり、 その向かいの民家の住所表示 には日本語で「杉原千畝3」と 書かれていました。道路沿い にはまだまだ未利用の土地が 多くあり今後の開発が期待さ れました。

午後からは「杉原千畝サク ラ公園」を視察しました。市 内のネリス川沿いにあるその 公園は、広々とした芝生広場 に100本余の桜が植樹され、早 稲田大学から寄贈された杉原 千畝氏顕彰記念碑や広島市の 原爆爆心地付近にあった路面 電車の敷石で造られた「ひろ しま祈りの石」などがありま した。リトアニアは日本に比 べて気温が低いことから植樹 された桜の幹はまだ細く高さ も低いままでしたが、春には たくさんの花を付けるという ことでした。

サクラ公園を視察した後、 午後2時半に明石美代子氏が全 権大使を務めるリトアニア日 本大使館を全員で表敬訪問し ました。大使館は旧市街から 外れた閑静な地区にあり周り には各国の大使館が並んでい ました。建物は体育館のよう な半円形の屋根で3階建てにな っていました。セキュリティ も厳しく玄関には金属探知機 が備えられていました。案内 されたのは20畳ほどの部屋で、 訪問団全員が入ると少し窮屈 でしたが円陣に座って大使と 懇談をしました。訪問団から の質問にも答えていただきな がら懇談は約1時間半に亘り、

帰り際には玄関で明石大使と 記念写真を撮ってお別れをし ました。

〔第5日目〕

今日はリトアニアに別れを 告げる日です。午前11時15分 再びフィンランドエアーに乗 り込んだ私たち訪問団32名は ビリニュス空港を離陸、リト アニアの地を後に次の訪問地 フランス・パリへと向かいま した。

この日は主に移動に費やす 日となり、パリ・ドゴール空 港へ着いたのは現地時間午後6 時頃でした。空港を出る頃に は辺りはすでに薄暗くなって いました。ちょうど帰宅ラッ シュの時間帯に重なったこと もありパリ市内のホテルに着 いたのは午後8時を過ぎていま した。

〔第6日目〕

パリの滞在は実質今日一日 のみです。ホテルを9時にバス で出発、パリの市内観光に向 かいました。エッフェル塔や 凱旋門、シャンゼリゼ通りか らコンコルド広場、ノートル ダム大聖堂、そしてルーブル 美術館などパリの主だった観 光地を足早に視察しました。

〔第7~8日目〕

いよいよ今日はリトアニア 欧州訪問の最後の日。ドゴー ル空港10時50分発のフィンラ ンドエアーに三度び搭乗し、 ヘルシンキ・ヴァンター国際 空港を経て翌朝10月16日の午 前9時に無事セントレア空港へ 降り立つことができました。

今回のリトアニア欧州訪問 の旅を終えて思うことは、杉 原千畝氏が行った人道的な行 為がいかに高く評価されてい るか、また日本がいかに平和 で豊かな国であるかというこ とを改めて認識したことです。 ビリニュスでは杉原氏の名の ついた通りや杉原氏を追悼す る公園が造られ、またカウナ スでは旧領事館を杉原ハウス

として保存し、ジャパンクラ ブという若い人たちの日本文 化研究所にもなっていました。 私たちの町の先輩がかつて遠 い異国を舞台に活躍し、信念 に従って勇気ある決断を下し たこと、その勇気ある人道的 決断は、後の時代において高 く評価され、国境を越えた異 国の人々にもその精神が受け 継がれていることを知ること ができました。

また、今回の旅の訪問地は どこも要塞や城、街を取り囲 む城壁というものが残されて おり、ヨーロッパは日本と違 い国々が陸続きになっている ことから、これまで絶えず他 国や他民族からの侵略に備え てきたのだと感じました。今 でこそリトアニアもフランス も平和を保っていますが世界 を見渡せば未だに紛争が続い ている国もあります。

日本も太平洋戦争という悲 惨な時代を経験しましたが、 戦後65年間、平和憲法を守り 今日の繁栄を築いてきました。 世界の人々が杉原さんの精神 に学び、二度と悲惨な戦争や 民族の迫害が起こらないよう 人種や宗教、国境を超えて相 互理解を深め、要塞や城壁の いらない世界を造っていくため、 出身地である八百津町から世 界に向けて杉原さんの精神を 発信し続けていくことは大変 素晴らしいことだと改めて思 いました。そして今回のリト アニア欧州訪問団に随行でき たことを大変光栄に思うと共に、 吉田茂様並びに訪問団員の皆 様や添乗員・通訳、関係皆様 に心から感謝を申し上げます。

(レポート 林 達夫)



杉原千畝氏の母校である早稲田大学から 寄贈された顕彰記念碑はサクラ公園の一 角にありました。



杉原千畝サクラ公園内にある「ひろしま 祈りの石」は、爆心地付近にあった路面 電車の敷石で作られたものです。



体育館のような半楕円形屋根の「リトア ア日本大使館」。



リトアニア日本大使館で明石大使と懇談 する訪問団のみなさん。

参加者レポート

「八百津町海外派遣事業」を終えて 株式会社イビサ 取締役会長 吉田 茂

「八百津町海外派遣事業」皆様大変お疲れ様 でした。

今回のように大勢の八百津町の方々と8日 間も一緒に過ごすことができたのは、八百津町 を離れてから初めてでした。懐かしい言葉、温 かみのある人柄に触れ、昔に戻った気分で楽し く過ごすことができたのが、何よりも一番の思 い出になりました。

初めて訪れたリトアニアは思っていた以上 に澄んだ空気、美しい景色、親切な人柄であり、 過去の歴史とは想像が付かないほどの穏やか な印象を受けました。大使館や市役所の方々に も厚い歓迎を受け、お互いの交流を深めること ができましたし、八百津町の方々の炭坑節を始 めとするアトラクションの準備には学ぶ点が 多くありました。今後も交流を深めながら繰り 返してはならない過去の歴史を次の世代へ、ど う伝えていくかが今後の課題です。

「吉田茂国際交流基金」をリトアニア・欧州訪 問団に役立てていただき、本当に有意義な時間 を過ごさせていただきました。本当にありがと うございました。また、このような機会で皆様 とお目にかかれますことを楽しみにしています。



カウナス市との交流会の様子(中央 吉田茂会長)



杉原ハウスにて(石井作一さん)

リトアニア・パリ訪問団研修レポート

石井 作一

「リトアニア、バルト三国、うーん旧ソ連。行っ てみたい。」

そう思ったのは、今年の3月7日、我が前野自治 会の年度末総会において、赤塚町長挨拶の中で、 この行事の紹介があった時です。

そんな観光気分の甘っちょろい動機で申込み、 多数の希望者がある中を参加させていただき、 旧ナチスドイツのユダヤ人迫害政策の中、本国 訓令を無視し多くの命を救った我が郷土の誇り、 杉原千畝リトアニア領事館領事代理の足跡を たどる訪問団の一員として、その地を訪ねる機 会をいただき、多くのことを学び、経験するこ とができたことを感謝しております。

皆さんと一緒に訪れたカウナスでの第9要 寒博物館、杉原記念館。

ビリニュスでは、スギハラ通り、そして杉原桜 公園。どれも迫害の歴史、それを耐え忍び自由 を勝ち得た人たちが過去を忘れないで、今ある 自由をくれた人々に感謝し後世に語り伝えて いく姿にとても感動しました。

第9要塞博物館で、私たちが杉原氏の故郷八 百津からの訪問だと理解された時の管理人の 感動した姿、杉原記念館での皆さんの温かい眼 差し、スギハラ通り・杉原桜公園を案内する現 地ガイドの熱っぽい口調、どれも一生懸命でし

ただ、ユダヤ人というだけで虐殺・殺戮され、 5万人をもの人々が葬られている丘をまるで 散歩するように歩いた私。観光気分など吹っ飛 んでしましました。

明石リトアニア大使が、「どんな交流でも、続 けて欲しい。続けることが大切です。また、外交 は、民間交流が本当に大切です。」と言われまし た。

私たち訪問団も素晴らしい交流だと思いま すが、これも言葉が話せ、通じたらもっと友好 を深めることができるのに、私も、自分の孫た ちに外国語を勉強しておきなさいと言います。 皆さんもきっと同じことを感じられたと思い ます。

杉原領事代理は、博愛の精神で人道として多 くのユダヤの人たちの命を救った。これを今も 忘れない多くの人々に出会えた意義深い訪問 でした。

リトアニア・パリ訪問レポート 各務 五希

「アチュー」

この言葉を皆さんはご存知でしょうか。これはリトアニア語で、ありがとうでいう意味です。恐らく私が今回の訪問事業で、日本語以外の言語で最もたくさん使ったことばではないでしょうか。

8日間に渡るリトアニア・パリへの訪問で、本当にたくさんのことを見て、聞いて、感じました。リトアニアという国の歴史や杉原千畝氏の偉大な功績。映画のセットがそのまま現れてきたかのような街並み。リトアニアの人々が持つなつっこくて温かい心、フランス・パリの人々の陽気で明るい人柄。パリのエッフェル塔や凱旋門など世界的に有名な建築物から、人通りの少ない路地裏やバスで走るたびに広がる地平線など、カメラを手放すことができませんでした。

この訪問事業では、普段の「観光」では絶対に 行けないような場所にも訪れることができま した。リトアニアのカウナス、ビリニュスとい う二つの市役所、杉原氏の名前が残る公園や通 り。そして、リトアニア日本国大使館の表敬訪問。 ここでは、今回の事業で最も心に残った言葉を 頂きました。

大使館の明石館長の言葉です。「これだけ純粋に空気のように"この地を日本"だと思えている国は日本くらい。他国の侵略や領土問題がほとんどなんです。(もちるん日本も今も昔もそういった問題が皆一つ記ではなかったけれど、という一葉を出入して、理解しようとする気持ち、感謝するではないなのだと改めて感じさせられました。"日本を日本"だと思えていること、それ自体がよいなのだと、普段の生活では感じるした。はやはり難しいけれど「理解する努力」をしているのだと思うことができました。

今回この訪問事業に参加していなかったら、恐らく私は一生リトアニアという国に関心を持つこともなく、杉原氏の功績についても「命のビザの人」といった程度の知識のまま、ましてリトアニアに行くということなど考えもしなかったと思います。私はリトアニアもパリも初めて訪れることができましたが、それぞれに

趣があり異なる魅力のある場所でした。私がもう少し世の中のことを知って、新しいことを学びたいと思ったその時に、もう一度その地を踏んでみたいと思います。"趣"があるから"赴き"たくなってしまうのでしょうね。これから先、まだ知らないたくさんの"ありがとう"と出逢っていきたいと強く思えるような8日間でした。

最後になりましたが、今回このような素晴らしい経験を支えてくださった吉田茂様、八百津町の皆さま、添乗員さん、それぞれの国のガイドさん及び運転手さん、多くの皆さまに感謝申し上げます。

それでは皆さん、最後はご一緒に。 「アチュー」



トゥラカイ城の前で記念撮影



第9要塞博物館の独房と当時の収容されたユダヤ人の服装

いつもあなたのそばに 地域の身近な相談者・支援者

新しい民生児童委員・主任児童委員を委嘱

民生児童委員と主任児童委員の改選が行 われ、12月1日に福祉センターで民生児童委員 28名、主任児童委員2名の皆さんに厚生労働 大臣からの委嘱状が渡されました。任期は平 成22年12月1日から平成25年11月30日までの3 年間です。地域福祉の担い手として、地域の 身近な相談者・支援者として地域福祉の推進 にご尽力いただきます。

民生委員とは

民生委員は、それぞれの担当地域で、一 人暮らしや寝たきりの高齢者などへの援護 活動をはじめ、生活上のさまざまな問題を抱 えている方の相談・援助にあたります。

岩井健康福祉課長から新委員ひとりひとりに委嘱状が渡されました。

児童委員とは

児童委員は、行政機関、児童・青少年育成者、学校関係者などと協力し、地域において子供たちが健 やかに育つ環境づくり、子育てのための相談・援助にあたります。児童福祉法に基づき、民生委員がその 職務を兼ねており、通常「民生児童委員」と呼ばれています。



主任児童委員とは

主任児童委員は、担当地域を持たず児童福祉に関することを 専門に担当し、児童福祉関係機関と民生児童委員との連絡調 整や民生児童委員の活動を援助・協力します。

悩みごとがある場合は

家族や生活、健康、介護のことなどに関する悩みごとは、地域 を担当する民生児童委員に気軽にご相談ください。相談・援助 にあったては人格を尊重し相談者のプライバシーを守り、差別や 優先的な取扱いをせず親身になって相談を受け、解決の糸口を 一緒になって探します。

7つの活動

民生児童委員・主任児童委員の活動を簡単にまとめると、次の7項目になります。

社会調査活動

住民が抱えている個別の問題とその ニーズを常に把握します。

相談活動

相手の立場に立ち、誠意を持って、 相談・助言を行います。

情報提供活動

福祉制度や各種サービスなどの情報 を住民に提供します。

連絡通報活動

相談者と福祉関係機関との橋渡しを 行い、お互いの連携を図ります。

調整活動

サービス提供について、関係機関や施設 と連携・相談しながら調整をします。

生活支援活動

地域の関係機関や住民と連携して、要支援 者を支援する活動を行います。

意見具申活動

活動を通じて得た問題点や改善策をとりまとめ 関係機関などに意見を提起します。

民生児童委員・主任児童委員のみなさん



日置 文夫 ☎43 2735 杣沢·口杣沢·丸山・ 諸田·油皆洞·鯉居東団地



土屋 尚躬 ☎43 2840 鯉居·八幡·菅原



日置 秀雄 ☎43 0262 大宮・栄町・ コーポささゆり



佐合 孝子 ☎43 0806 港町·旭町



古田 弘子 **2**343 0571 本町・玉井・ コーポやおつ



安藤 喜代子 **2**343 2257 須賀



洞地 律子 ☎43 0784 下石原·上石原·宮嶋



加藤 **23**43 2314 竹井·木野·味屋



山口 瑞信 **23**43 4233 赤薙·北山·白橋· 五宝平



2343 0891 錦東·錦西·錦織団地



河村 正治 ☎43 1638 中野



白木 義彦 ☎43 0598 石畑·丸根



成克 **23**43 2678 中組·塩口



清水 茂子 ☎43 0206 野上下·逆巻· 野上南·野上北



伊藤 惠美子 **23**43 2325 野上上·大門西



村上 好和 **2**43 0401 洞·中組·谷



後藤 一夫 **2**3 3846 中山·上牧野



川合 **2**343 3345 山口·前野·栄組·旭·桂



石黒 喜美夫 **23**43 0365 上飯田



髙木 ゆり子 **2**345 1207 西山·薄野·嵩·楪



池井戸 正司 **2**345 1039 中盛東·中盛西



土井 裕治 ☎45-1308 小草·後口·松坂



井戸 喜和子 **23**45 1423 下田·入野

主任児童委員



佐藤 政彦 **2**345 1604 野黒·八幡·大平·小洞



後藤 一男 **2**345 1746 第1·第2·第3



今井 康子 **2**349-1974 第4·第5·第6



柘植 勝-**23**42 1205 篠原·本郷·中



勝治 **23**42 1330 十日神楽·峰



飯田 眞智子 **23**43 3191 八百津·伊岐津志·和知



石井 真奈美 **23**45 1811 久田見·福地·潮南

写真下は 氏名·電話番号·担当自治会名

決意も新たに 平成23年消防出初式

1月9日八百津町ファミリーセンター、八百津小学校校庭及び蘇水公園において、「八百津町消防出初式 」 が開催され、臼田毓己団長をはじめとする362人の消防団員、可茂消防事務組合、婦人防火クラブのみなさ んは、心新たに安全・安心のまちづくりを誓いました。式典では功労のあった消防団員やその家族ら205人が 表彰されました。

表彰式の後、まず八百津小学校校庭で消防団員の閲団や服装・車両点検を行い、その後、市中行進、蘇 水公園にて一斉放水を行いました。



(敬称略) 員 日置 岐阜県知事表彰 寸 貴志 中濃ブロック消防協会長表彰 (1) 寸 員 白木 秀弥 (2) 哲也 (2) 三宅 荻曽 高宏 (2) 永年勤続功労章 功績章 明孝 (2) 佐藤 纐纈 泰史 (3) 分団 長 ılı□ 定 (本) 部 長 大脇 充 (3) 幹久 (2) 11 水野 髙木ジュン (3) 泰博 i+ (本) 友久 (1) 11 班 長 大鋸 // 纐纈 祥史 後藤 敏也 (3) (3) 孝司 (2) 部長 舘林 勝則 (5) 古田 森 祐介 (3) 11 山田 直— (3) 詽 柘植 信好 (4) 山田 丈寿 (6) 11 佐藤 伸彦 (3) 日比野祐基 消防司令補 鈴木 秀幸 (可) (4) 康弘 (3) 11 大脇 池井戸-一徳 (6) " 勤続功労章 加茂郡消防協会長表彰 森田 健之 11 大鋸 喬 (6) (6) 分団長 河方 久典 (本) 岐阜県消防協会長表彰 表彰状 消防司令補 平岡 久幸 (回) 八百津町消防団長表彰 保雄 (3) 副分団長 石井 功績章 功労章 長 小林 真一 (1) 清稔 部 長 大島 (1) 平井 俊英 (本) 分団長 井上 政男 員 健治 (1) 分団長 4 (本) $\vdash \Pi$ 班 長 各務 貴雅 (1) 纐纈 副分団長 洁 副分団長 纐纈 清 (1) 山内 秀篤 (1) 嘉久 (3) (1) 屋関 伊佐治泰宏 (6) 11 秋松 利曲 (2) 前島 邦宏 (2) 11 高木 敦臣 (3) // 石井 保雄 (3) 林 伷哉 (2) 柘植 優秀家族賞 (4) 河方 誠 (4) 神谷 英昇 11 (2) 纪政 市岡 (5) 部 長 村上好次夫人 村上かほる(3) 浩二 11 舘林 孝夫 (5) 有智 11 後藤 慎也 (3) (6) 垣内公一夫人 垣内 雅代 (6) 部 長 長谷川敏丈 (1) " 日置 英晴 松浦 聡 (3) (6) 寸 員 永田真都夫人 永田あゆみ (1) 次男 安藤 伷-(1) 団 員 河田 慜和 青木 (3) 里美 (1) (2) 林 貞明夫人 林 清稔 大島 奥村浩史夫人 奥村 古彦 11 里美 (2) (1) 勤労章(15年) 11 渡讱 (3) 好次 村上 橋本伸也夫人 橋本 (3) 豊尚 郁代(3) 後藤 (5) 副分団長 河方 誠 (4) 11 大脇 夰 11 篠田英俊夫人 篠田 幸代(3) (3) 山田 浩二 (6) 舘林 浩二 (5) 水野幹生夫人 水野 育代(3) 恒 ·郎 (4) 班 長 大坪 淳 " (3) 柘植 隆夫人 柘植 勝則 11 绾林 八百津町消防友の会長感謝り (5) 市岡 恵一 林 通宏夫人 林 真由美(4) 11 (5) " 垣内 公一 (6) 小林 員 班長 直一 (1) 柘植忠雄夫人 柘植 寸 纐纈 義則 " 明美 (4) (1) 勤労章(20年) " 佐藤 司 (3) 纐纈幸美夫人 纐纈 永子(5) 岩井 秀倫 (1) 渡邉 靖夫人 渡邉 奈々(6) 分団長 i+ 泰博 他21名 (本) 古田 裕典 (1) 池井戸賢司夫人 池井戸久美子 (6) 部 舘林 勝則 松浦 (5) 宏 (1) 八百津町長 很団者感謝状 山内 昇夫人 山内 芳子(6) 昌 纐纈 幸美 纐纈 昭和 (1) (5) 伊佐治建重 前分団長 中濃地域振興局長表彰 浩幸 (6) 藤太 勤労章(15年) 佐伯 哲夫 11 11 井上 道夫 (6) 功労章 分団長 井上 政男 (本) 舘林 久宜 利幸 ılı⊞ (6) 部 垣内 公一 (6) 部 長 垣内 小一 (6) 長 伊佐治雅彦 11 長谷川泰幸 (6) 進吾 (3) 班 池井戸弘策 垣内 長 (6) 他31名 11 井戸 徹 (6) 寸 員 真都 班長 纐纈 永田 旨道 (1) (5) 八百津町消防友の会長退団者感謝状 勤労章(10年) 寸 岩井 西西 纐纈 保文 (1) (1) 小幡 明史 (2) 熊﨑 郁雄 分団長 佐藤 康樹 前分団長 伊佐治建重 夫人 伊佐治富江 (1) (本) 林 高徳 (4) 清稔 山山内 良治 部 大島 幸江 長 (1) 佐伯 (1) 11 佐伯哲夫 夫人 館林 直子 // 山田 登 11 大脇 充 (3) (1) 八百津町長初期 11 班 長 伊佐治雅彦 夫人 伊佐治直美 彰 各務 貴雅 鈴木 (1) (2) 八百津町八百津 岩井 谁 健介 渡邉 誠 大杉 (2) (3) 他12名 八百津町伊岐津志 藤井 謙. 和洋 11 山田 石井 義範 (2) (5) // 纐纈 箚 11 渡邉 降親 (6) (6) 山田 丈寿 (本) = 本部役員 司 (3) 11 渡辺 秀樹 (6) 班 長 佐藤 (6) 団員 纐纈 建郎 (1) 井戸 貴則 (1) ()内の数字は所属分団名 寸 員 佐藤 徹 (6)



身近でできる防災・減災対策

今回は災害が発生する前に何ができるか?という視点から、 身近でできる防災・減災対策について、いくつかご紹介します。

1.建物の安全性を高める

阪神・淡路大震災では犠牲者の約80%以上の方が建物倒壊による窒息死・圧死等によって亡くなっています。災害に 備える第一歩は、自宅、職場の建物の安全性を高めることです。住宅であれば耐震診断・耐震補強が最重要課題です。

2.家の外の安全確認

門柱や塀などの安全点検も重要です。また燃えやすいものを周囲に置かないことやベランダの植木鉢や瓦、アンテ ナ等も点検しておくと良いでしょう。

3. 家具の転倒防止

地震でケガをする原因となるのが家具です。テレビが飛んだ!なんていう話しも聞いた ことがありますが、新潟県中越地震では、負傷原因の約40%が家具類の転倒や落下物に よるものであり、本人転倒等による負傷(約25%)も家具類の転倒・落下物と関わりが あると考えられますので、家具類の固定がいかに重要かわかりますね。特に背の高いタ ンスや本棚の転倒防止には、L字金具、チェーン、ポール式(つっぱり棒)、ストッパ 一式などの対策が考えられます。家具の固定は十分な強度が期待されるよう、正しい方 法で行いましょう。

4. 家庭防災会議の開催

地震、火災、風水害など、いざという時に備えて家族全員で話し合い、連絡方法や役 割分担を確認しておきましょう。避難場所、避難路の確認、家具の再配置や固定、消火用品や防災用品の確認など家 族で情報を共有しておくことは非常に重要です。

5. 備蓄品

備蓄品には「命に関わるもの」、「ないと困るもの」、「あったら便利なもの」とがあります。水や非常食などが 必要となるのは無事に避難してからのことであって、まずは自分に関わる事態にどう備えるかが大切です。

様々な災害に対して、自分でできること、家族でできること、そして地域でできることをみつけましょう!

みつけよう ぼくとわたしにできる自助





(百津町地域包括支援セシ

介護予防~脳を活性化しましょう2~





最近ご近所や友人、家族と会話をしていますか。家族と生活時間がずれていて顔を合わ せない。外に出ることが少なく1日中誰とも話をしない、そのようなことはありませんか。 話すことは「脳の活性化」につながります。私たちは、人と会話をしている間、脳は活性 され複雑な働きをします。話す内容を考える・声を出す・相手の顔色や気分を伺う・笑う・ 理解するという他人とのコミニュケーションは、脳の広い分野を活性化させて、バランス 良く鍛えられます。会話は脳を活性化させる一番身近なトレーニング方法となります。友 人とのコミニュケーションも電話やメールだけでなく、相手の顔を見て話すこともとても 大事です。

2月の予定

介護者家族の会(事前に予約が必要です)午後から 9日(水) 今回はアロマテラピーを予定しています。香りでリラックスして日頃の疲れをとりましょう。

高齢者のための「こころの相談(事前に予約が必要です)午後からこころの専門家の精神保健福祉士が、個別に対応し秘密は厳守します。 14日(月) 例えば...眠れない・何もしたくない・食欲がない・忘れることが多くなった等々ご相談ください。

3月の予定

14日(月) 高齢者のための「こころの相談(事前に予約が必要です)午後から こころの専門家の精神保健福祉士が、個別に対応し秘密は厳守します。

年が明け、寒さも一段と厳しくなりました。寒いとき、湯たんぽや電気あんかを使うことが多いと思います。そんなとき、 気を付けたいのが「低温やけど」です。温かくて心地よいと思う温度でも、長時間同じ部分に触れていると、皮膚が損 傷を受け「低温やけど」を起こします。重症化しやすいのが特徴で、特に睡眠中は危険が高いのです。タオル等に包 んで直接体に触れないようにして、温まったら体から離す、タイマーを使うなどして使用しましょう。特にお子様やご高 齢の方は気を付けてくださいね。 保健師 (服部)

問い合わせ 地域包括支援センター ☎43-3267または☎43-2111(内線2566・2567)

1タルのつぶやき No.5

樹木の新年



あけましておめでとうございます! 今年も皆様にとっ て素敵な年でありますように…。お正月休みは楽しく過 ごせましたか?おせち料理食べ過ぎてないでしょうか? 体重が少し増えてしまったという方もいらっしゃるんじ ゃないでしょうか。日本の冬の寒さはこれからも、まだ まだ続くようですね。我が家にも、もちろん炬燵があり ます。この時季、私は炬燵に入ると、とてもいい気分に なります。皆さんも同じですよね!

イスラエルの冬は、地域によっても気温は異なります が、日本の冬ほど寒くはないです。ここ数年イスラエル の冬は温暖化の傾向と言われています。毎年この時期、 イスラエルの人々は恵みの雨をお祈りします。私もここ 八百津からお祈りを送ります。 ユダヤ教では2月は春の 新年の始まりとされています。イスラエルでは「樹木の 新年」というお祭りがあり、お祝いします。この頃、イ スラエルでは冬の季節が峠を越え、雨季の到来と共に、 樹木や草花が芽生える時季です。"樹木が新生する日" とでも言ったらいいのでしょうか。そしてこの時季は、

桜によく似た"アーモンドの 木"の花も満開になります。 アーモンドの木は樹木の新年 の象徴とされ、イスラエルの 春の使者とされています。2 月から3月にかけてピンクの 美しい花を咲かせ、小さなモ モのような実を実らせます。 でも見た目とは違い、実の皮 はとても固いです。

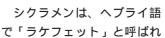


ユダヤ教の伝説によれば、人間の体にはアーモンドの 実のような小さくて固い骨があります。この骨は、例え 火の中へ入れても燃えず、壊れないと言われています。 そのためにあるユダヤ人の指導者はユダヤ民族をアーモ ンドの実に例えます。なぜならユダヤ民族も様々な困難 に直面しても決して諦めることなく生きてきたからです。

イスラエルでは、「植樹の日」として、皆で野山に木 を植えます。イスラエルの人々は国土を愛しています。 何かの記念日には必ず木を植えます。そのためイスラエ ルの街は緑に満ちています。今も全世界のユダヤ人に呼 びかけて植樹の基金を募っています。募金をすることで 海外に住むユダヤ人が故郷との連帯感を深めることに貢 献しているのです。また、「樹木の新年」では、ナッツ やドライフルーツを食べる習慣があり、店頭では新鮮で おいしいドライフルーツがたくさん並びます。ナツメヤ シ、パイナップル、いちじくなど、色とりどりのドライ フルーツを見るだけでもとても楽しくなってきます。

イスラエルの冬を象徴する花はいくつかあります。ア ネモネ、キンギョソウ、スイセン、シクラメンです。こ の中でシクラメンについてお話したいと思います。12

月頃から日本でもシクラメン が花屋に並ぶと思います。イ スラエルでも1月~2月にか けて花屋に並ぶ定番の花です。 とても可愛い花だと思います。





シクラメン

ます。また、「ソロモンの冠」というニックネームを持 っています。ある伝説によると、昔々ソロモンというイ スラエルの王様は自分の好きな冠になるような花を探し ていました。大地の花々が自分たちの花冠を売り込みま した。王様は花がとても好きだったのですが、なかなか 気に入った花冠がありませんでした。王様はうつむき大 地をさまよい歩きました。その時、岩陰に咲いているシ クラメンを見つけました。ソロモンの王様は、けなげに 岩陰に咲いているシクラメンにとても感動しました。彼 は「王冠にふさわしいものを見つけたぞ」と人々に言い ました。こうして王冠はシクラメンを象ることになりま した。

さて、3月12日に八百津町のプーリムカーニバルを 開催します。プーリムというのは思い思いに仮装して皆 で一緒に楽しめるイスラエルのお祭りです。プーリムの お話をしたり、ラーシャン(ガラガラ)の簡単な手作り 工芸や仮装パレード、仮装コンテストなどを行なう予定 です。もちろん子どもたちだけのお祭りではありません。 八百津の町民の皆さん、是非お祭りの雰囲気を楽しんで ください。詳しくは2月4日のお知らせ版をご覧くだ さい。

本年が皆様方にとって幸多い年でありますようご祈念 申し上げます。本年もよろしくお願します。

役場からのお知

八百津町役場 ☎43-2111

町民課

問い合わせ 町民課 窓口係 まで

パスポートの申請・受け取りができるようになります。

平成23年2月1日から、役場本庁で、パスポート(旅券)の申請・受け取りができるようになります。

申請のできる方

日本国籍を有し、八百津町に住民登録されている方

月~金曜日(祝日・年末年始の閉庁日を除く)午前9時~午後5時

申請・交付窓口

役場本庁 1階 町民課窓口係

旅券交付までの期間

申請日から8日目以降に交付(土・日・祝日・閉庁日を除いた日数)

パスポートの代理申請について

パスポートは本人申請が原則です。本人申請が困難な場合は、本人が指定する人に代理申請をさせること ができますが、申請書内の「申請書類等提出委任申出書」の部分の記入や本人・代理人の身元確認書類(原 本)が必要となります。

パスポートの受領について

- ・パスポートの受領については必ず本人がお越しください。
- ・役場へ申請された方は役場で受領となります。
- ・パスポートの受領までに収入印紙と県収入証紙を購入することが必要です。

(印紙・証紙の購入については申請時にお尋ねください。)

申請に必要な添付書類や写真、本人確認書類については、内容によってそれぞれ異なりますので、不明 な場合はお問い合わせください。

10名以上の団体で申請する場合は、事前に予約申込みの上、団体申請する7日前までに団体申請等取扱 届出書の提出が必要です。

手続きには時間を要しますので余裕をもってお越しください。

町民課

問い合わせ 町民課 住民税係 まで

税に関するお知らせ

~平成22年分 確定申告・住民税申告(町民税・県民税)の相談を行います~

所得税還付申告、所得税確定申告・住民税申告の相談について

本年も下記日程により申告相談を行いますので、ご利用ください。 所得税還付申告相談のみ ただし土・日曜日・祝日は除く

還付申告相談開催日	会	場	時	間
2月9日(水)から 2月15日(火) 2月15日は「集合方式」	役場北第	二会議室	午前9時から	午後4時まで

給与所得・年金所得の所得税の還付申告は、ぜひこの期間に申告をお願いします。この期間を過ぎますと 大変混み合います。

還付申告の対象となる人は、年末調整で控除もれがある(医療費控除・寄付金控除・住宅ローン控除等) 方や、給与所得者や公的年金受給者で源泉徴収された所得税額について納めすぎになる人、給与所得者で 年の途中で退職し年末調整を受けていない方などです。

所得税還付申告相談での昨年との変更点

上記日程中、2月15日を、「集合方式」で、申告相談を行います。

「集合方式」・・申告書を自身で計算し作成します。(職員が作成のお手伝いをします。)



自分で申告書を作成するという不安はありますが、受付後、直ちに申告書作成に取りかかる為、待ち時間 が無いというメリットがあります。

「対面方式」・・通常はこの方式で行っています。職員と個別相談で申告書を作成します。

職員が申告書を作成するという安心感などのメリットがありますが、待ち時間を要します。

所得税確定申告・住民税申告相談 ただし土・日曜日は除く

申告相談開催日	会場	時 間
2月16日(水)	潮南出張所	
2月17日(木)	福地出張所	午前9時30分から午後4時まで
2月18日(金)から2月21日(月)	久田見出張所	
2月22日(火)から2月24日(木)	和知出張所	
2月25日(金)から3月1日(火)	錦津出張所	午前9時から午後4時まで
3月2日(水)から3月15日(火)	町防災センター(役場本庁舎西側新棟)	

所得税確定申告・住民税申告相談での昨年との変更点

3月2日(水)から実施します八百津地区の相談会場は「八百津町防災センター」を予定していますので、 お間違えの無いようお願いします。

持参品

平成22年中の所得が分かる書類 (源泉徴収票、事業所得関係書類等)

本人名義の預金通帳 預金通帳登録の印鑑

各控除に必要な書類(生命保険料、地震保険料等証明書や住宅借入金等特別控除関係など)

「集合方式」の日に申告する方は、上記に加え、筆記用具、電卓を各自持参してください。

申告に際しての注意点等

社会保険料控除について

国民年金保険料控除には証明書が必要です。(平成22年11月に日本年金機構より発送済)

【再発行の問い合わせ先】 TEL.0574-25-8181 (美濃加茂年金事務所)

国民健康保険税、後期高齢者医療保険、介護保険料の「納付済通知書」は、該当者各位へ配布されません ので、申告で必要な方は、町民課へお電話をいただき、「納付済通知書」の請求をしてください。後日、 通知書を役場から郵送いたします。

医療費控除について

医療費控除を申請される方は、「医療費の明細書」の事前作成をお願いします。

支払った 医療費

保険等で補填 される金額

所得の5%又は、10万円の いずれか少ない金額

医療費控除額 (最高200万円)

「医療費の明細書」は、町民課住民税係及び各出張所に備えてありますのでご利用ください。

住宅借入金等特別控除について

住宅ローンなどを利用して平成22年中に住宅を新築または購入されたり、増改築をしたときで一定の要件 を満たす場合は、申告によって所得税の還付になる場合があります。

住宅借入金等特別控除を受ける方は、「住民票」「家屋の登記事項証明書」「売買契約書」「住宅借入金 の年末残高証明書」等をお持ちください。

家屋とともに購入した敷地に係る借入金のある方は、「敷地の登記事項証明書」、敷地の「売買契約書」 もお持ちください。

雑損控除について

昨年7月の大雨による災害関連等、雑損控除を受ける方は「り災証明書」または「被災証明書」、「災害 関連支出の領収書」をお持ちください。

事業(営業等・農業)所得の申告を予定している方について

事業を営んでいる方は、(一般用)(農業所得用)(不動産所得用)「収支内訳書」の事前作成(償却資 産以外)をお願いします。

償却資産につきましては、「資産の名称」「数量」「取得年月」「取得価格」を記入してください。相 談会場で経費参入額を計算します。

「収支内訳書」は、町民課住民税係及び各出張所に備えてありますのでご利用ください。

消費税の申告について

「簡易課税申告」のみ、申告相談を受付します。本則課税申告につきましては、税務署でお願いします。 贈与税について

贈与税の申告と納税は、贈与を受けた年の翌年の2月1日~3月15日の間です。税務署で申告相談を受け てください。

住民税(町民税・県民税)の申告について

平成22年中は無所得で、平成23年度に所得証明等が必要と思われる方や町営住宅入居の18歳以上の方は 必ず申告を行ってください。

申告をすることで、国民健康保険税や後期高齢者医療保険、介護 保険料等の軽減になる場合がございます。

電子申告(イータックス)などを活用し自分で申告しましょう。

イータックス (国税電子申告・納税システム)を利用して所得税 の確定申告をされる方は、「電子証明書」を事前に取得する必要 があります。

申告期限が近づくと窓口が大変混雑するため、お早めの手続き をお勧めします。「電子証明書」の手続きは役場町民課窓口でお 願いします。 各出張所では手続き不可。



関税務署からのお知らせ

平成22年分の所得税・消費税の確定申告会場は、「アピセ・関」です。

開設期間

平成23年2月14日(月)から3月15日(火) ただし土・日曜日・祝日は除く

開設時間

午前9時から午後5時

所在地

「アピセ・関」関市平和通7丁目5番地の1(右図参照)

文化会館 長良川鉄道 長良川 鉄道 刃物会館前駅

会場周辺図

申告会場(アピセ・関)では、パソコンによる申告書作成指導を中心に行います。 開設期間中、関税務署では申告書等の作成指導を行っておりませんのでご了承ください。

確定申告書は郵送による提出も可能です。

申告書を自分で手書き作成する以外に、国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」 (http://www.nta.go.jp/)でも申告書などの作成ができます。ぜひ、ご自身で作成してみてください。 郵送の場合の宛先

〒501-3293 関市川間町2番地 関税務署 宛

お問い合わせ先

関税務署 TEL.0575-22-2233(代) 自動音声案内

国税に関する一般的な相談は「1」、税務署からの照会やお尋ねは「2」を選択してください。



八百津町役場 ☎43-2111

納期のお知らせ

1月納期限のもの

2月納期限のもの

保育料	1月分	2月10日
固定資産税	4期分	2月28日
国民健康保険税	10期分	2月28日
介護保険料	10期分	2月28日
後期高齢者医療保険料	8期分	2月28日
水道料	1月使用分	2月28日
町営住宅	3月分	2月28日

口座振替をご利用の方は、残高確認をお願いします。

ちびっこ探検学校ヨロン島参加者募集!

財団法人国際青少年研修会 ☎03-6459-4661

文部科学省所管の(財)国際青少年研修協会では、 『第35回ちびっこ探検学校ヨロン島(ヨロン・ア ドベンチャースクール)』の参加者を全国より募 集しています。この事業は、ヨロン島のサンゴ礁 の海と美しい自然の中で、全国から参加する仲間 との共同生活や様々な野外活動を通して、お互い に協力し助け合い、積極的にチャレンジする心を 養います。また在日外国人小学生と活動・生活を 共にすることで言語や習慣を越えて友情を深め、 国際感覚を身につける第一歩とします。

主な野外活動は、海での活動(海水浴、イカダ 作り&イカダこぎ、ハーレー船大会など)や南の 島独特の文化を体験する活動(さとうきび刈り& 絞り、洞窟探検など)

です。

期間

平成23年3月27日(日)~4月2日(土)

奄美諸島(奄美大島、徳之島、沖永良部島) 沖縄県から参加の方は3月28日(月)から4月1日(金)

場所、鹿児島県大島郡与論町

説明会 無料/自由参加

日本人小学生200名、在日外国人小学生110名(小 学2年生~6年生)

応募締切

平成23年3月7日(月)まで 申込み先着順

ボランティアを募集します

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会実行委員会事務局 **2**058-272-8809

岐阜県では、平成24年に開催する「ぎふ清流国 体」と「ぎふ清流大会」の運営に参加していただ けるボランティアを募集しています。全国から訪 れる選手や来場者の皆さんを、みんなで温かくお 迎えしましょう。

種別・活動内容

運営ボランティア

会場内の案内や会場美化、式典補助等

情報支援ボランティア

手話、要約筆記(手書き・パソコン)による

情報提供や聴覚障がい者支援

活動期間

平成24年6月と9月~10月

(国体・大会の開催期間ほか)

1日単位で参加可。

活動場所

ぎふ清流国体・ぎふ清流大 会の開・閉会式会場(岐阜メ モリアルセンター・岐阜市)、

ぎふ清流大会の競技会場(岐

阜市、大垣市、関市、羽島市、山県市、瑞穂市、 本巣市、安八町、揖斐川町の各会場)、主要駅 案内所等

申込受付

平成23年2月1日から随時受付

情報支援ボランティアは同年5月末まで

申込・問い合わせ先

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会実行委員会事務局 〒500-8570 岐阜市薮田南2-1-1

岐阜県ぎふ清流国体推進局内

TEL: 058-272-8809 FAX: 058-278-2604 ホームページhttp://www.gifukokutai2012.jp/

岐阜県中濃県税事務所からのお知らせ

岐阜県中濃県税事務所 ☎0575-33-4011

身体障がい者、戦傷病者、知的障がい者又は精 神障がい者の方が所有する自動車(軽自動車を除く) の「自動車税減免申請臨時窓口」を次のとおり開 設しますので、ご利用ください。

期日

3月9日(水)・3月16日(水)時間:午前9時~午後4時

可茂総合庁舎 5階の5-1会議室(美濃加茂市古井 町下古井2610-1)なお、中濃県税事務所、自動車 税事務所及び各県税事務所では、3月1日(火)から 5月31日(火) 土・日・休日を除く)まで受付を行 います。

お問い合わせ先

岐阜県中濃県税事務所 電話0575-33-4011(代)内線272 岐阜県自動車税事務所 電話058-279-3781

岐阜県総務部税務課 電話058-272-1111(代)

岐阜県ホームページアドレス

http://www.pref.gifu.lg.jp/index.html

保健センターだより(2)の行事予算





	行 事	期日	対 象	受付時間	場所
	3ヵ月児健診	1日(火)	H22年10月生	13:00~13:05	
	9ヵ月児健診	1日(火)	H22年4月~5月生	13:00~13:10	
	BCG	1日(火)	H22年10月生	13:50~14:00	保健センター
	マタニティースクール 1	2日(水)	1月31日(月)までに電話予約してください。	9:30 ~ 9:40	
母	ぱくぱく・はみがき教室	3日(木)	H21年10月~12月生 1日(火)までに電話予約してください。	9:30~9:40	乳幼児健診の問診票、予防接
	乳幼児予防接種	8日(火)			種の予診票は出生後にお渡しし
子	三種混合		生後5ヶ月以上~7歳半未満	13:30 ~ 13:45	たバッグに入っ ています。
保	MR 期		H22年1月生	13:45 ~ 14:15	転入の方はご
p.1.	保護者以外の方が連れて	こられる場合は、	事前に保健センターまでご連絡ください。		連絡ください。
健	1歳6ヵ月児歯科健診	14日(月)	H21年7月~8月生	13:00~13:20	
	3歳児歯科健診	14日(月)	H20年2月~3月生	13.00~13.20	
	プレママくらぶ	14日(月)	H22年4月~6月予定日	13:00~13:05	
	乳幼児相談	15日(火)		9:30 ~ 11:30	夢広場ゆうゆう
	マタニティースクール 2	22日(火)	21日(月)までに電話予約してください。	19:00~19:10	(2)(建力 > / 2
	母子手帳交付	毎週水曜日	祝祭日はお休みです	9:00~9:30	保健センター
	健康相談	毎週水曜日	祝祭日はお休みです	10:00 ~ 11:00	保健センター
成	お元気サロン	3日、10日、17日、24日	65歳以上の方	9:30~11:30	福祉センター
人	アルコールセミナー	4日(金)	各務原病院の天野宏一先生と上手な お酒との付き合い方を学びます。	19:30~21:00	保健センター
保健	献血	28日(月)	みなさまの温かいご協力よろしく お願いいたします。	10:00 ~ 12:30 13:30 ~ 16:00	役場本庁前
	動いて健康講座 (第3回~第5回)	4日、18日、25日	40歳以上65歳未満の方	13:00~13:30	ファミリーセンター

はつらつ健康セミナーのお知らせ

テーマ

「認知症は防げる!

~最新の情報から予防方法まで~」

日にち:2月18日(金)

時 間:14:00~15:30(予定)

詳細は1月20日号お知らせ版をご覧下さい。

場 所:ファミリーセンター 講義室 講 師: 各務原病院理事長 天野宏一 氏

どなたでもご参加いただけます。(入場無料)

認知症に関する研究は日々進んでお り、治療法や対処法もどんどん変わっ ています。これから先も、ご自身と家族 がいきいきと暮らすためには、認知症 予防が欠かせません。

ご近所お誘いあわせて、ぜひお越し ください。



保健センターだより ③ の行事予定





	行 事	期日	対象	受付時間	場所
	3ヵ月児健診 1日(火)		H22年11月生	13:00 ~ 13:05	保健センター
	1歳6ヵ月児健診	1日(火)	H21年7月~8月生	13:00~13:10	可从旧牌本。
	3歳児健診	1日(火)	H20年2月~3月生	13:10~13:20	乳幼児健診の 問診票、予防接
	BCG	1日(火)	H22年11月生	13:50~14:00	種の予診票は出生 生後にお渡しし
母	乳幼児予防接種	8日(火)			たバッグに入っ
	三種混合		生後5ヶ月以上~7歳半未満	13:30 ~ 13:45	ています。 転入の方はご
子	MR 期		H22年2月生	13:45 ~ 14:15	連絡ください。
	保護者以外の方が				
保	乳幼児相談 15日(火) 9:30~1		9:30~11:30	夢広場ゆうゆう	
健	ベビークッキング アフタービクス	16日(水)	14日(月)までに電話予約してください。 (定員20名)	13:00 ~ 13:05	
	子育て相談会 17日(木)		0歳~18歳の子どもを持つ保護者・家族 または本人を対象に相談に応じています。 相談員:臨床心理士 山本彩先生	10:00~15:30 予約が必要です。	保健センター
	母子手帳交付	毎週水曜日 (30日はお休みします)	祝祭日はお休みです	9:00~9:30	
	健康相談	毎週水曜日 (30日はお休みします)	祝祭日はお休みです	10:00 ~ 11:00	保健センター
成人	お元気サロン	3日、10日、 17日(木)	65歳以上の方	9:30~11:30	福祉センター
保	動いて健康講座 (第6回~第9回)	4日、11日、 18日、25日(金)	40歳以上65歳未満の方	13:00~13:30	ファミリーセンター
健おでかけ健康相談グループ(5人以上)でお申し込みください。日程調整のうえ会場へ伺います。メール健康相談健康、育児、予防接種に関することなどメールでの相談を実施しています。 保健センターメールアドレス:hosoudan@town.yaotsu.lg.jp			場へ伺います。		

子育でサポーター大募集

あなたの子育て経験を活かしてみませんか?

子育てをしている人たちと気軽に話をしたり、遊びを見守ったり、また乳幼児健診で身体計測をしたり する「子育てサポーター」を募集しています!

子育てをみんなで支え合う町にしていきましょう!

子育て中で時間に少し余裕ができた方、子育てが一段落した方、子育て支援に興味のある方などの参加 をお待ちしています 月2回(1回2~3時間程度)来られる方大歓迎です。

看護師大募集

仕事の内容は乳幼児健診時の診察や予防接種の補助です。 眠っている、あなたの看護師免許を活かしてください! お待ちしています

応募資格:看護師免許のある方

月2回(1回2~3時間程度)来られる方大歓迎です。

詳細・ご不明な点などは下記までお気軽にお問い合わせください



八百津町保健センター **2**43-2111

乳幼児健診や予防接種のお問い合わせは 内線2561・2562へ メール hosoudan@town.yaotsu.lg.jp

2月・3月のごみ収集日

収集時間を 守ろう!

問い合わせ 水道環境課(内線2126)

可燃ごみ

全地区(午前8時までに可燃ごみ集積所へ出してください)

毎週 火曜日・金曜日

不燃金物類	A地区 (不燃ごみ集積所)	2月21日(月)
資源カン類 不燃粗大ごみ	B地区 (不燃ごみ集積所)	2月22日(火)

乾電池は、役場本庁・役場各出張所の回収ボック スへ出してください。

テレビ・冷蔵庫(冷凍庫)・洗濯機・エアコンは収 集しません。 (株)橋本、又は購入した店に引き 取りを依頼するか、指定引き取り場所へ直接搬 入してください。

不燃ガラス類	A地区 (不燃ごみ集積所)	3月28日(月)
資源ビン類 可燃粗大ごみ	B地区 (不燃ごみ集積所)	3月29日(火)

蛍光管・体温計(水銀式)は、役場本庁・役場各出 張所の回収ボックスへ出してください。

A地区 = 八百津(下記の八百津地区以外)・錦織・和知・伊岐津志 B地区 = 杣沢・口杣沢・丸山・赤薙・北山・白橋・五宝平・久田見・福地・潮南

ペットボトル 食品トレイ 発泡スチロール	B&G 体育館北側	3月6日(日)
古着回収	各出張所 8:00~11:00	3月6日(日)

ペットボトルは洗浄して、フタを取って出して ください。(フタは可燃ごみ又はその他プラです。) 発泡スチロール製の箱は、宛名ラベルなどを剥 がしてください。

古着類は、濡れたもの、油などが付着して汚れた もの、布団、電気毛布、じゅうたん、履き物、ぬい ぐるみなど衣類以外のものは収集しません。

		2月13日(日)
その他	各自治会の不燃ごみ	2月27日(日)
プ ラ	集積所	3月13日(日)
		3月27日(日)

プラマークと呼ばれるリサイクルマーク が表示されたプラスチック製の容器及び ′包装が収集の対象です。ただし、ペットボ トル、発泡スチロール及び発泡スチロール製の食 品トレイは、別に分別収集を行っていますから対 象外です。

廃乾電池・陶器類の収集日は3月6日(日)です

収集日の午前8時までに不燃物集積所へ出してください。 収集する廃乾電池はマンガン乾電池とアルカリ乾電池です。 収集する陶器類は、茶わん・植木鉢などです。 土、石、石綿管、スレート、石膏ボードなどは収集しません。 廃乾電池と陶器類は、それぞれ別の袋に入れてください。 袋は、紙袋やポリ袋などで、特に指定はありません 袋には「乾電池」、陶器類」の区分と自治会名・氏名」を記入してください。

がれき類	久田見	毎月の第1·第2日曜日 午後0:30~午後4:00
がれる無	錦織	毎月の第3·第4日曜日 午前9:00~午後4:00

瓦・タイル・陶器類・コンクリート・ブロック・壁 土以外は処分できません。

業者に請け負わせた工事で発生したがれき類は 処分できません。

300kg以上のがれき類を処分しようとするとき は事前に申請してください。(有料)

平成22年度ごみ収集日一覧について

ごみ収集日の一覧は、今年度も 平成22年度 八 百津町健康・生活カレンダーの中に掲載させてい ただきましたが、別でごみ収集日の一覧表が必要 な方は、役場水道環境課及び各出張所に用意しま したのでご活用ください。



怜央 i+ 平成22年11月22日 午後 2時56分生まれ 保護者 泰博(第二) 「元気に生まれてきてくれてありがとう お兄ちゃんと仲良くしてね(両親より)

八百津町消防団が岐阜県知事消防団年間優秀賞などを受賞

去る12月5日、本巣市で開催された平成22年度岐阜県消防定例表 彰式で、八百津町消防団(臼田毓己団長 = 団員362名)が岐阜県知 事消防団年間優秀賞を始め、岐阜県消防協会竿頭綬、岐阜県議会 消防防災議員連盟感謝状の表彰を受けました。

これは、昨年7月15日に発生した豪雨災害を始めとする消防団活 動の功績が認められたものです。

消防団の皆さんは、今後も「地域の安全は自分たちで守る」の 合言葉のもと、八百津町が誇る地域力の象徴としてご活躍を期待 します。



表彰状を受ける臼田団長

防災センターが完成しました

八百津町防災センターが完成しました。このセンタ ーは、災害時の総合防災拠点を目的とし、鉄骨造2階建 て延床面積427.26m²。事業費は103,318,000円(内訳:用 地購入費 6,130,000円、既存家屋解体工事請負費 2.415.000円、設計管理委託料 6.300.000円、地質調査委 託料 399,000円、本体工事請負費 88,074,000円)で、そ

の財源として地域活性 化・経済危機対策臨時 交付金88,074,000円が 充てられています。施 設には多目的室・仮眠 室・災害対策本部室・ 男女トイレ・赤ちゃん ステーション・給湯室 等があります。







ふるさと納税

柘植藤和 様(各務原市鵜沼朝日町)50,000円ありがとうございました

	人
	男
``	女
	世帯
L	増
Water Street,	減
The state of the s	

ひとのうごき									
平成23年1月1日現在									
人口		12,494人 -3人							
男		± 0人							
女		-3人							
世帯数		4,352戸	+2戸						
増 加	転入12人	出生 8人	その他1人						
減少	転出13人	死亡11人	その他0人						

シルバーバンク							
(11月分実績)							
件 数	76件						
就労人員	1,074人						
就労時間	6,851時間						
受託金額	6,061,508円						

お問い合わせ、お申し込みは 社会福祉協議会内シルバーバンクまで **2**43-4462



平成22年 八百津町の火災発生状況

		建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	合 計
	1月					0
	2月					0
火	3月					0
	4月					0
災	5月					0
出	6月	1				1
動	7月	1			1	2
件	8月					0
	9月					0
数	10月					0
	11月	1				1
	12月	1				1
	合計	4	0	0	1	5

平成22年の年間出場件数は5件で21年より1件増でした。

くお願い申し上げます。 めざして、消防業務を遂行します。本年もよろし 、民の皆様とともに、 防火・防災の意識向上を

電話 43-0476 お問い合わせ】 平成22年 八百津町の救急出場状況一覧

	月	火災	自然	水難	交通	労働	運動	一般	加害	自損	急病	その他	月計	累計	不搬送
	1				5	1		8		1	32		47	47	5
	2				4			4		1	16	1	26	73	2
救	3							4			23	2	29	102	1
急	4				4	1		6			24		35	137	2
	5				3			5		1	22		31	168	1
出	6				6			5			22	2	35	203	2
動	7		2		1	1		3		1	24	1	33	236	4
	8				2			6		1	28		37	273	2
件	9				5	2	1	3		1	23	1	36	309	
数	10				4	2		9			17		32	341	
	11				5			9			24	1	39	380	2
	12							3	1		26	2	32	412	2
	合計	0	2	0	39	7	1	65	1	6	281	10	412	412	23

平成22年の年間出場件数は412件でした21年より57件増でした。



あけましておめでとうございます

本年も警察活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。 交番員一同

事件事故 なくして 住みよい 八百津町 地域の安全は みなさん一人ひとりの 安全意識と防犯意識から

平成22年中の八百津町における交通事故と犯罪の発生状況

交诵事故の状況

	,	人	}	物損	人身+物損 計				
	件数	死者	負傷者	初損					
八百津	6		9	78	84				
錦津	2		3	29	31				
和 知	4		5	79	83				
久田見	2		2	33	35				
潮南	1		1	6	7				
福地	1	1	0	9	10				
合 計	16	1	20	234	250				

犯罪の状況

のしまり入れた											
			侵	\ 盗			街 頭	犯罪		計	
		出店荒	忍込み	学校荒	その他	乗物盗	自販機狙い	車上狙い	その他	п	
八百	津							5	4	9	
錦	津		2			2			2	6	
和	知				4	1	1	5	6	17	
久日	睍				2					2	
潮	南					1				1	
福	地									0	
合	計	0	2	0	6	4	1	10	12	35	

ふるさと写真館

写真協力 社会教育視聴覚協議会



新旅足橋から望



「旧旅足橋に冬がきた」 市岡 英也(第一)

新成人のみなさん おめでとうございます





新成人149人の門出を祝う成人式 が、1月9日ファミリーセンターで 行われました。式典前の会場周辺 では、友人との久しぶりの再会に 沸き、互いの近況を報告したり写 真を撮り合ったりしていました。 式典で新成人は来賓者の祝福の言 葉に耳を傾け、気持ちを引き締め て聞き入っていました。新成人を 代表して永田真夕(中野)さん飯 田翔子さん(逆巻)が「社会に貢 献できる大人になり、八百津町を いつまでも大切にする」と力強く 宣言。このあと中学時代にお世話 になった恩師と語る会が催され、 懐かしい話などに会話を弾ませて いました。

この成人式開催にあたり、受付・ 運営が「地域を支える女性のネッ トワーク会議」のみなさま、恩師 と語る会に振る舞われた料理が「八 百津町食生活改善推進協議会」の みなさま、写真即日プリントサー ビス・記録ビデオ撮影が「八百津 町社会教育視聴覚協議会」のみな さま、会場内花飾りが八百津町公 民館「生け花講座」講師のみなさま、 司会が各務五希さんなど多くの地 域のボランティアの心温まる協力 によって運営されました。

「ちゃっとメール」の登録はこちらへ

下記メールアドレスにメールを送信してください。

ent@chat.yaotsu.jp

詳しくは、総務課 情報政策係 までお問い合わせください。

(QRコードも使用することができます。)

docomo



au · SoftBank





平成23年1月20日発行 八百津町役場: 505-0392 岐阜県加茂郡八百津町八百津3903-2 ■0574-43-2111 ■0574-43-0969 ホームページ http://www.town.yaotsu.lg.jp メール yaotsu@town.yaotsu.lg.jp